

# 主なクラスター発生事例から導かれる感染防止対策

## 事例 1 : 車の移動で感染したと推測される事例

～ 現場への移動時に車に同乗して感染が拡大したと推測される事例 ～

(概要)

社員 5 名の陽性を受け、他の社員全員 (27 名) の PCR 検査を行った結果、陽性者は、同じミニバンに同乗したチームのメンバー 5 名のみであった。

作業環境などを検証した結果、この 5 名が建設現場に向かうミニバンに 1 時間程度、同乗していたことから、この車内で感染が拡大したと推測された。



車内では、

- ・ マスクを必ず着用しましょう。
- ・ 会話も控えめにしましょう。
- ・ こまめに換気をしましょう。

## 事例 2 : 車内の飲食で感染したと推測される事例

(概要)

夜勤の 2 名の外国人アルバイトが陽性となり、この陽性者とともに作業を行っていた 4 3 名全員の検査を行ったところ、新たに 3 名の外国人の陽性者が判明した。

その後、日中勤務の外国人アルバイトから新たに 1 3 名の陽性者が出た。

企業内では就業前後の検温や手指消毒、ソーシャルディスタンスに配慮した作業空間等の感染予防対策を徹底しており、作業中に感染した可能性は極めて低い状況であったが、休憩中の喫煙所での様子(タバコや飲み物の回し飲み)や昼休みの一時外出時に複数名が車に同乗して買い物に行き、車内で飲食したことが感染拡大に影響した可能性が示唆された。



- ① 車内・車外を問わず、孤食を心がけましょう。
- ② タバコや飲み物の回し飲みは絶対にやめましょう！

### 事例3：共同生活で感染したと推測される事例

(概要)

食品加工工場内において約10日間で、8名の陽性者が発生したことから、従業員に対して一斉検査等を実施した結果、更に7名の陽性者が発生し、結果的には15名が感染した事例。

工場内では、食品を加工する工場でもあり、各従業員はマスクを着用し、会話もなく、手指消毒も実施したうえで作業を行っており、業務中以外の場面での感染が疑われた事例。

結果的に外国籍の方が多く感染していたが、休憩中等においてマスクなしでの会話や、喫煙行為を通じての感染。また、外国籍の方は、同じアパートを使用して居住していたこともあり、こうした場面で感染が拡大したのではないかと考えられる。



- ① 勤務時間外（休憩中や仕事前・後）でも、
  - ・ マスクを必ず着用しましょう。
  - ・ 大きな声での会話も控えめにしましょう。
  - ・ タバコの喫煙時など気が緩みがちな場面は特に気を付けましょう！
- ② 帰宅後の寮やアパートでも、特にルームシェアしている場合、
  - ・ 食事をする時には手洗いを行い、会話をする場合は、マスク着用を心掛けましょう。
  - ・ 共同で使用する場所の消毒をしましょう。

#### 事例 4 : 会食をして感染したと推測される事例

(概要)

職員の定期 PCR 検査を実施している福祉施設職員から新型コロナウイルス陽性者が発見された。

陽性者を含む同僚 6 名で業務時間外に居酒屋で会食を行っていた (参加者のうち、患者以外の 1 名の陽性判明)。施設側では私的な飲み会等の会食は禁止していたが、職員末端まで周知・徹底されていなかった。幸い、入所者 (約 50 名) からは陽性者は出なかった。



大人数や長時間にわたる飲食は感染リスクが高まりますので、控えましょう。

(勤務時間外の気の緩みが、感染に繋がります。)

## 事例 5 : 三密空間で感染したと推測される事例

(概要)

学年全クラスを担当する教員 1 名が発症した後、予備校舎（プレハブ）で授業を受けていた生徒と担任の計 32 名の陽性が判明した。

本校舎にいた生徒への伝播がなかったため、予備校舎特有の手狭な空間（例：下駄箱のある入り口や洗面所に設置する手洗い場所）で生徒が密になる機会があったのではないかと推察された。



**密になりやすい場所へ人が集中することがないようにしましょう！**

**（この事例で言えば、生徒が「下駄箱や手洗い場の使用時間をずらす」などの工夫を凝らせば、感染が拡大しなかった可能性もある。）**

## 事例 6 : スポーツや寮生活で感染したと推測される事例

(概要)

部活顧問が初発となった都内の A 校に通学中の中・高校生 17 名が入寮先で陽性となったが、発症前に剣道の競技大会に参加しており、対戦校の B 校から陽性者が発生していることから、大会会場において感染したと考えられる。

B 校の部活員の生徒はその後複数名が発症し結果、計 23 名の陽性者となった。

各自の面下にフェイスシールドを装着するなど感染予防策をとっていたものの、競技中の気合を入れるための発声や対戦相手との接近した際の呼気、休憩中や更衣中の会話などがリスク要因であったと考えられる。



- ① 部活動においても、可能な限りマスクをしましょう。
- ② 大きな声を出す場合は、特に気を付けましょう。
- ③ 寮生活の場合、
  - ・原則、マスクを着用して行動しましょう。
  - ・食堂は、着席の正面及び隣の席を仕切るパーテーションを設置しましょう。
  - ・共同で使用する場所の消毒をしましょう。